

自由俳句

おおくさ編集室選

一人居て一人で満足前の野菜畑	神戸上 柴田 篤子
栗の花あわあわと匂い寄せる山裾	生 山 渡辺 圭子
今年もよう出来た馬鈴薯の花を摘む	印 賀 久代 幹子
笹の香に巻いただんご今年も頂く	茶 屋 岸本 治枝
真白なクレマチスの大輪青い空に浮く	茶 屋 木山 操子
泥臭さ薄れてスマート農業という時代	茶 屋 藤原 寿郎
灯りが少ない町だけどずっといる地が愛しい	茶 屋 長谷川由美子
踏まれても逞し地に咲く花のうす紫	茶 屋 小林 道子
梅雨の晴れ間を紫陽花の道	生 山 弓場 里恵

俳句

駄句駄句会編集室

新緑に包まれている新時代	神戸上 笹間 玲子
お社より夕の太鼓や夏至の畑 やしろ たいこ げし ばた	宮 内 田辺登志美
日の盛り朝の合間の畑仕事	宮 内 船越 裕子
俎板に新玉葱の溢るるや たまねぎ あふ	豊 栄 花倉美佐子
間伐材乗せ行き交う村や万緑下 かんばた かり かわ 村や まんりよく	宮 内 木村萬佐子

短歌

老いてまた 血気盛んな頭脳あり	下石見 浅川 三郎
挑戦の心 食にて培う	
住む人の無き家の庭に散り敷ける	宝 谷 横谷 秀子
露か涙か沙羅の花びら	
夫選りし笹に揺れる願い事 つま 選りし 笹に ゆれる 願い事	霞 岸 尚子
じいじとずっと居れますように	

編集後記

まちの話題でも紹介したとおり、町の婚活事業で初の成婚者が誕生したとこのことで取材をさせていただきました。印象的だったのは2人の幸せそうな笑顔でした。現在は秋の挙式に向けて準備を進めているところだそうです。日南町に嫁いでこられる石津さんは、婚活イベントに参加されるまで、日南町のことは場所も分からなかったとのことですが、今は日南町のことを知ろうと勉強中で、一人で訪れることもあるそうです。広報にちなんも読んでくださっているとのこと、きつとこの編集後記も読んでいただいていることでしょう。

町の婚活事業では、イベントの開催のほかに、も相談所への登録料を全額助成しているほか、月会費はアプローズさんが負担していたなど、なとしていますが、登録数が伸びていないのが現状のことです。選択肢は人それぞれですが、今回の結婚がきっかけになればと思うところです。

「幸せそう 二人の笑顔に 恵比須顔」

問 役場企画課 82-11115

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意志を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えていきます。

日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。サークル年会費 1500円

8月の日程

8月4日(日) 8月18日(日) 14時〜15時30分
場 所 文化センター

【お問い合わせ先】

石田由香里(080-3052-9933)
浅野 博美(090-9734-1887)



「蜂」

右手と左手を体の前で交差させる。
左手は人差し指をおりまける。
(※虫を表す)
右手は左手の手首の後ろで開いたり閉じたりを3回する。
※蜂のお尻が光る様子



「星」

右手の指先を軽くつけ頭の上で開いたり閉じたりする。
※星が光る様子

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

